



地域政党「みらい福岡」所属

福岡市議会議員

浜崎太郎の ごあいさつ



2018年1月25日発行

イキイキ情報 Vol.17

地域の皆様に役立つ情報を配信【市議会レポート】

平成30年となりました。皆様におかれましては、清々しい新年を迎えた事とお喜び申し上げます。1月8日にマリンメッセ福岡にて成人式が行われました。生憎の雨天でしたが、多くの新成人の皆さんのお祝いが出来ました。東京や横浜では貸衣装屋さんが突然閉店し、新成人の皆さんガ振袖を着れないと言う悲しい出来事が起きました。一生に一度きりなのに。インタビューで「母に見せられなく申し訳なくて」と言った新成人の女性がいました。とても心が痛みました。

昨年から「みらい福岡市議団」の政調会長兼総務会長を拝命し、会派の政策要望を作成し高島市長へ手渡しました。市行政との窓口であり、重要なポストであることからこれからも市民生活の向上のため、しっかりと努めていきます。

イキイキ
と博多が輝く!
福岡市議会議員 浜崎太郎の
市政報告会開催します

どなたでも
参加できます。

日時 平成30年 2月17日 土 18:30~
(途中入退室できます)

場所 博多南地域交流センター
さざんぴあ博多 2階 多目的ホール
福岡市博多区南本町2丁目3番1号

麦野跨線橋の仮設平面道路化について

仮踏切化:平成30年秋以降(予定)

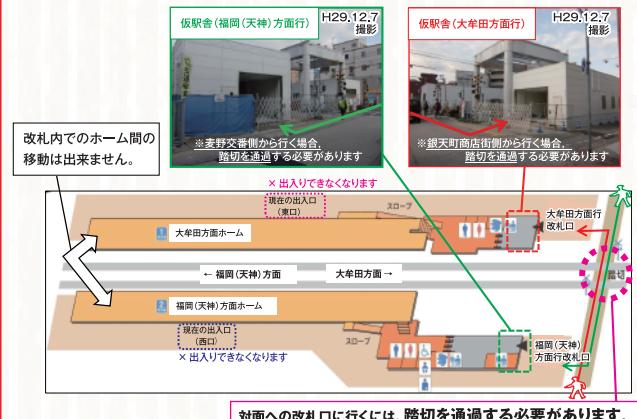
筑紫通り利用者の方々へ確実な周知を行うことが重要であり、メディアを利用した事前の広報に加え、現地での告知や分岐点に迂回路の明示等を段階的に実施していきます。また、仮設平面道路の仮踏切化により渋滞が生じ、通学路等へ一般車両が進入する恐れがあることから、警察とも協議し、対策を協議・検討していきます。

〔参考〕全体図



平成30年1月27日(土)始発から 雑餉隈駅が仮駅舎に変わりました。

この仮駅舎につきましては、下図のように、上り線(福岡(天神)方面)専用と下り線(大牟田方面)専用の改札口がそれぞれ設置され、改札内でのホーム間移動が出来ません。



生徒数の少ない校区への施策

福岡市全体で人口増加と共に、児童生徒数が増加しています。しかし、大型マンション建設などで急激に児童生徒が増加した校区もあれば、高齢化と共に児童生徒数が激減した校区もあります。

市内的一部では、都市開発等が進むことで、子どもの数が増加している校区があります。照葉小、高取小、西高宮小、名島小、平尾小、松島小、別府小、壱岐小が千人越えしています。博多区では那珂小が950人を超えており、大規模校の場合、教室が足りず、校庭も生徒数に対して狭い状況となっています。一方、過去に市営住宅団地などで住民が増えたが、その後高齢化が進み、児童生徒数が減少している校区が目立ち始めています。例えば、福浜団地がある福浜小(188人)や城浜団地がある城浜小(114人)、有田団地がある有住小(235人)や弥永団地がある弥永小(308人)、板付団地がある板付北小(363人)など。以前は子どもたちがたくさんいた小学校です。児童生徒数が減少するという事は、若いお父さんお母さんも減少気味であり、校区自治会としても、将来、自治の担い手の不足を感じていると思います。

高齢化の進む市営住宅の一部に「子育て世代専用の市営住宅」みたいなものを用意する試みがあつてもいいのではないか。今後、議会質問にて聞いてみたいと思います。



〈福岡市議会議員〉地域政党「みらい福岡」所属
浜崎太郎事務所

Tel.092-501-0210 Fax.092-501-0222

〒812-0882 福岡市博多区麦野5-2-27

